

## 電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2006年9月10日

No 225

1部100円

発行者ELIC編集委員会中山森夫  
108-0073 東京都港区三田3-2-20  
TEL(03)3455-6006 Fax3451-3595  
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

# ELIC

## 松下プラズマ吉岡さんの闘いが世論を作る 偽装派遣の是正、正規労働への回帰の流れ

吉岡力さんの松下電器に対する闘いが、偽装派遣の是正、さらには非正規労働の広がり警鐘を鳴らすところまで問題を広げて来ました。

吉岡力さんは、04年1月松下プラズマディスプレイ(以下松下PDPと略す)で、請負会社パスコ社員として、松下PDPの指揮命令で働きはじめました。賃金は松下の3分の1、残業代も払わず、健康診断もない劣悪な労働条件でした。

05年に松下PDPは吉岡さんら請負社員に、働き続けたければクリスタル系の派遣会社に移れと言って来ました。この会社は時給を350円も下げると言いました。

吉岡さんは弁護士と相談して、松下PDPのやっていることは、違法な偽装請負であること、これを正すには、吉岡さんら請負社員を

直接雇用するしかないことを知り、松下PDPがこれを無視したため、松下PDPにそれを要求しました。(次のページに続く)



松下プラズマに働く仲間たちに訴える吉岡さん、右は電機懇西野副代表。

### マスコミの取材を受けて

#### 吉岡力

朝日新聞、しんぶん赤旗、関西テレビ、ラジオ大阪、読売新聞、週刊エコノミスト、文藝春秋、東洋経済、大阪日日新聞、週刊金曜日…

松下プラズマの偽装請負事件で、多くのマスコミから取材を受けま

した。私のブログを見ての取材依頼が多かったのが驚きでした。

取材の中心はやはり「格差社会」の問題でした。国際競争に勝ち残るためだからといって、モラルのない違法行為をしてもよいのか。そのようなことで日本社会に未来があるのか。そんな取材が多かったです。

### 今月号の紙面

- ①松下PDPと闘う吉岡さん
- ②電機連合偽装請負を否定
- ③東芝有志、偽装請負で要請
- ④沖電気北村さん雇用延長
- ⑤東西南北、からむす好評
- ⑥精神障害との闘い-2-
- ⑦電機ユニオン、企業動向
- ⑧集積回路、東芝争議合宿

### 第19回電機懇総会

### おこしやす京都へ

9月16日(土)午後1時-17日(日)12時  
ホテル本能寺会館 京都市中京区  
寺町通御池下ル 電話075-231-3123

